

中国有力メディアとタッグを組んで実現 —中国 SNS で日本の観光情報を発信します—

中国の知日家・親日家に影響力のある中国有力メディアとの連携

クレア北京事務所では、2014 年度から中国メディアと連携し、日本の地方都市の観光情報を中国語で発信する、新しい取り組みを開始しました。連携するのは、中国国営三大放送局の一つであるCRI（中国国際放送局※）日本語部門の SNS（ウェイボー・ウェイシン）です。CRI 日本語部門の SNS では、ウェイボーが2万人、ウェイシンが1,273 人のフォロワーを有しています。CRI は、日頃から日本のニュースや時事解説、エンターテインメント情報などを紹介しており、日本に興味がある知日家・親日家のフォロワーが多く、大きな影響力を持っているのが特徴です。



CRI のウェイボーで仙台市の観光情報を配信した様子。中央の写真をクリックすると詳細が表示される。2 日半で閲覧数が 15 万に達した

プレゼントキャンペーンと合わせた情報発信で、より効果的な PR を実現



企画のポスター。フォロワーになることや、コメントを書き込むことを景品応募の条件としている

今回の取り組みでは、クレア北京事務所が、日本の自治体や在中国自治体事務所等と協力しながら、各地の観光情報や写真等の素材を提供し、CRI が記事の制作や配信を行います。内容作成にあたっては、クレアとCRI で相互に意見を交換し、日本人の視点だけでなく、中国人が日本のこういったものに興味を持っているのか、こういったものを面白いと感じるのかを意識しながら作り上げています。

また、JNTO（日本政府観光局）や企業とも連携し、より質の高い情報を配信するとともに、企業から景品を提供いただくことで、抽選イベント形式での実施が可能となりました。これにより、注目度が高まり、より効果的な情報配信へとつながっていくことを期待しています。

初回は仙台市・宮城県の観光情報を紹介

情報の発信は、1 都道府県ごとに計 4 回、毎週火曜日・4 週間にわたって行います。都道府県ごとに観光エリアを 2 箇所選定し、各エリア 2 回配信します。1 回目の内容は、観

光名所や絶景、2回目はグルメやおまつり、お土産などが中心です。

初回は、2014年5月に仙台市・宮城県を取り上げました。1回目の配信では仙台市の観光名所として、大崎八幡宮や仙台城址、秋保温泉を紹介し、2回目は仙台七夕まつりなどのお祭り情報や、牛タン、堤焼きを取り上げました。3回目は松島町・塩竈市、4回目は蔵王町をテーマとし、先に取り上げた仙台市とセットの旅行を提案しています。続く6月には、鳥取県を取り上げる予定です。今後、1ヶ月に1都道府県ごと、続々と紹介していきます。

中国メディアとの連携拡大へ

今回の取り組みでは、正確でタイムリーな日本の観光情報を求めるCRIのニーズと、中国の幅広い層に日本の観光情報を届けたいクレア・自治体のニーズがマッチングし、Win-Winの関係での連携が実現しました。クレア北京事務所では、こうした中国メディアと連携したPR活動の拡大を目指し、CRIのほか、人民日報社が開設するニュースサイト「人民網」を通じた情報発信も予定しています。

今後も日本の自治体や在中国自治体事務所の皆さんと協力しながら、日本各地の「生」の情報を配信していきますので、どうぞご期待ください。

(北中所長補佐 仙台市派遣)

【参考】

CRI 日本語部門のウェイボー



CRI 日本語部門のウェイシン



※CRI：China Radio International（中国国際放送局）

中国国営三大放送局の一つ。国家メディアとして、1941年から海外向けのラジオ放送を開始。中国語と64の外国語を使って、世界中に向けて放送している。ラジオ放送だけでなく、ホームページでの映像番組配信も行っている。<http://japanese.cri.cn/>